



第6回 近未来オステオインプラント学会 学術大会

日時：7月6日（土） 11：00～17：00

場所：神戸ベイシェラトンホテル&タワーズ 4F「オーシャン」

〒658-0032 神戸市東灘区向洋町中2-13 六甲アイランド TEL：078-857-7040

参加費：学会会員 事前申込/10,000円 当日参加/12,000円※学会会員の申込書は別になります
：一般参加 事前申込/15,000円 当日参加/17,000円 事務局までお知らせください

学術大会プログラム

11：00～ 11：10	会長	糸瀬 正通先生	開会のご挨拶
	座長	所属支部	演 者
			演 題 （※演題は変更になる場合がございます）
11：10～ 12：00	麻生 芳邦先生	北陸	田中 啓介先生 静脈内鎮静法下で行なったインプラント手術症例の検討（仮）
		東海	佐藤 亮 先生 下顎大白歯部の予後に関わるファクターの考察
		大阪	坂本 耕造先生 インプラントを利用して咬合再構成を施行した1例
お昼休憩（※お弁当付き）			
13：00～ 14：05	村井 健二先生	兵庫	内藤 勲 先生 下顎の術前外科矯正を行った後上顎をガイドサージェリーにて ボーンアンカーダブルブリッジで対応した症例
		中国	徳久 雅弘先生 下顎管に近接した旧タイプインプラントに対するリカバリー方法
		四国	大久保直尚先生 インプラントを用いて咬合再構成を行った 1 症例
		福岡	古賀 洋 先生 サイナスリカバリー症例（仮）
休憩			
14：20～ 15：10	石渡 啓太先生	長崎	久野 麻弓先生 機能的咬合を考慮したインプラントオーバーデンチャーの 1 症例
		熊本	杉村 勇 先生 骨吸収の大きい下顎片側遊離端欠損にインプラント オーバーデンチャーを用いた 1 症例
		大分	藤原 恵作先生 上部構造が外れやすい症例に、ウェルデンツという 素材で対応してみた（仮）
休憩			
15：25～ 16：30	古川 真先生	鹿児島	園田 悟 先生 前歯部審美領域におけるImplant Bridgeの1例
		北海道	二宮 隆明先生 機能性と永続性を考慮したインプラント治療
		東北	武蔵 哲貞先生 下顎偏位のある患者に対してインプラント治療と 咬合再構築を行った症例（仮）
		関東	鈴木 泰二先生 サージガイドを用いたインプラント治療
休憩・集計（集計が終わり次第表彰式へ）			
16：30～ 17：00	副会長	山道 信之先生	表彰式
	副会長	元 永三 先生	閉会のご挨拶

お問い合わせ先：近未来オステオインプラント(IPOI)学会事務局 担当:田中・白石
〒814-0113 福岡県福岡市城南区田島4-13-11 TEL：092-404-9008

※FAXにてお申し込み下さい。事務局より受理確認とお振込のお知らせをFAXにてご返信いたします。

一般参加申込書(※IPOI会員の申込書は事務局までお知らせ下さい。) FAX番号/092-404-9082

ご氏名		医院名	
ご住所	〒 (ご自宅・勤務先)		
TEL		FAX	